

施策 04

計画的な土地利用の誘導と魅力ある拠点の形成

主管課 都市建設部 都市計画課



目指す姿

計画的な土地利用の推進により、魅力ある拠点を中心に都市と自然が調和したまちを目指します。

目標指標

No	指標名	現状値 (2021)	目標値 (2027)
1	市街化区域内の宅地の土地利用률	58.5%	65.2%
2	市街化区域内人口(4月1日現在)	30,674人	34,000人
3	地籍調査の調査完了率	13.6%	14.9%

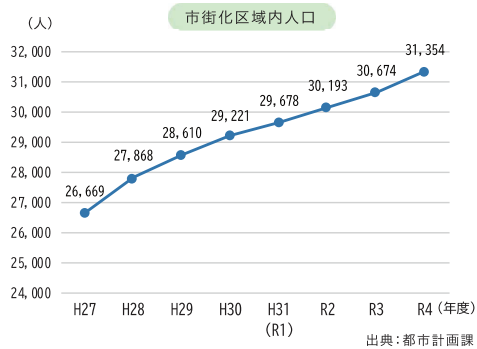
現状と課題

安心・快適な生活環境を実現するために、市全域で適正な都市機能及び健全な都市環境を確保し、利便性の高いコンパクトなまちづくり、景観に配慮した街並みや良好な居住環境の維持が求められています。

全国的に、人口減少や高齢化などを要因とする空き家、空き地が年々増加しています。空き家の老朽化による倒壊の危険性や地域の治安維持の観点から、家屋や土地の適切な管理、住み替え促進を図ることが大切です。本市においても、人口密度の低い地域で空き家、空き地の増加が顕在化しており、適切な維持管理が求められます。

一方で、みらい平地区では、計画的な土地利用の誘導などにより、人口の社会的増加が続いています。今後も、スマートインターチェンジ*の開通及び周辺開発、福岡工業団地への企業立地に伴う雇用創出が見込まれるため、住宅需要の更なる増加が予想されます。

さらに、近年、頻発化・激化する傾向にある自然災害からの復旧・復興を見越した、適正かつ合理的な土地利用が求められています。



キーワード

魅力ある拠点形成 計画的な土地利用 市街化(調整)区域* 地籍調査*
都市機能の充実 コンパクトシティ*

関連計画 都市計画マスタープラン 立地適正化計画 など

取組方針

計画的な土地利用の誘導

自然環境や防災・減災を考慮した計画的な土地利用の誘導(福岡工業団地、市街化区域*や市街化調整区域*の開発など)を行います。

スマートインターチェンジ周辺地域の開発

スマートインターチェンジ*周辺の交通利便性を生かした計画的な土地利用の誘導と魅力ある拠点形成を図ります。

地籍調査の実施

地籍調査*事業の計画的な実施により、境界などの実態を明らかにし、土地の適正な管理と利活用を推進します。



スマートインターチェンジイメージ図



陽光台の街並み

わたしたち市民にできること

- 都市計画のワークショップなどに参加します。
- 土地の境界確認や測量調査に協力します。
- 将来のより良いまちの姿を考えます。

